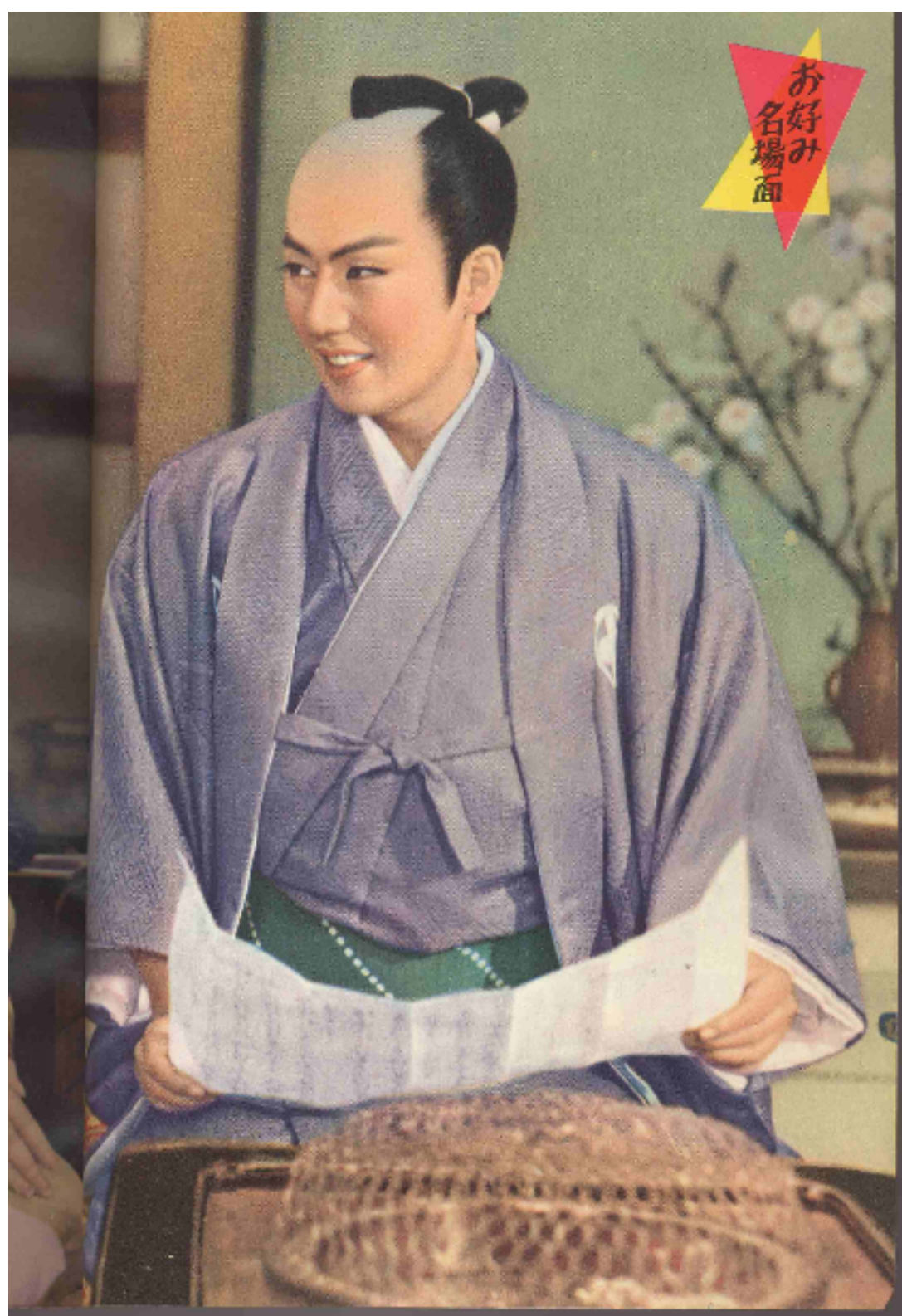
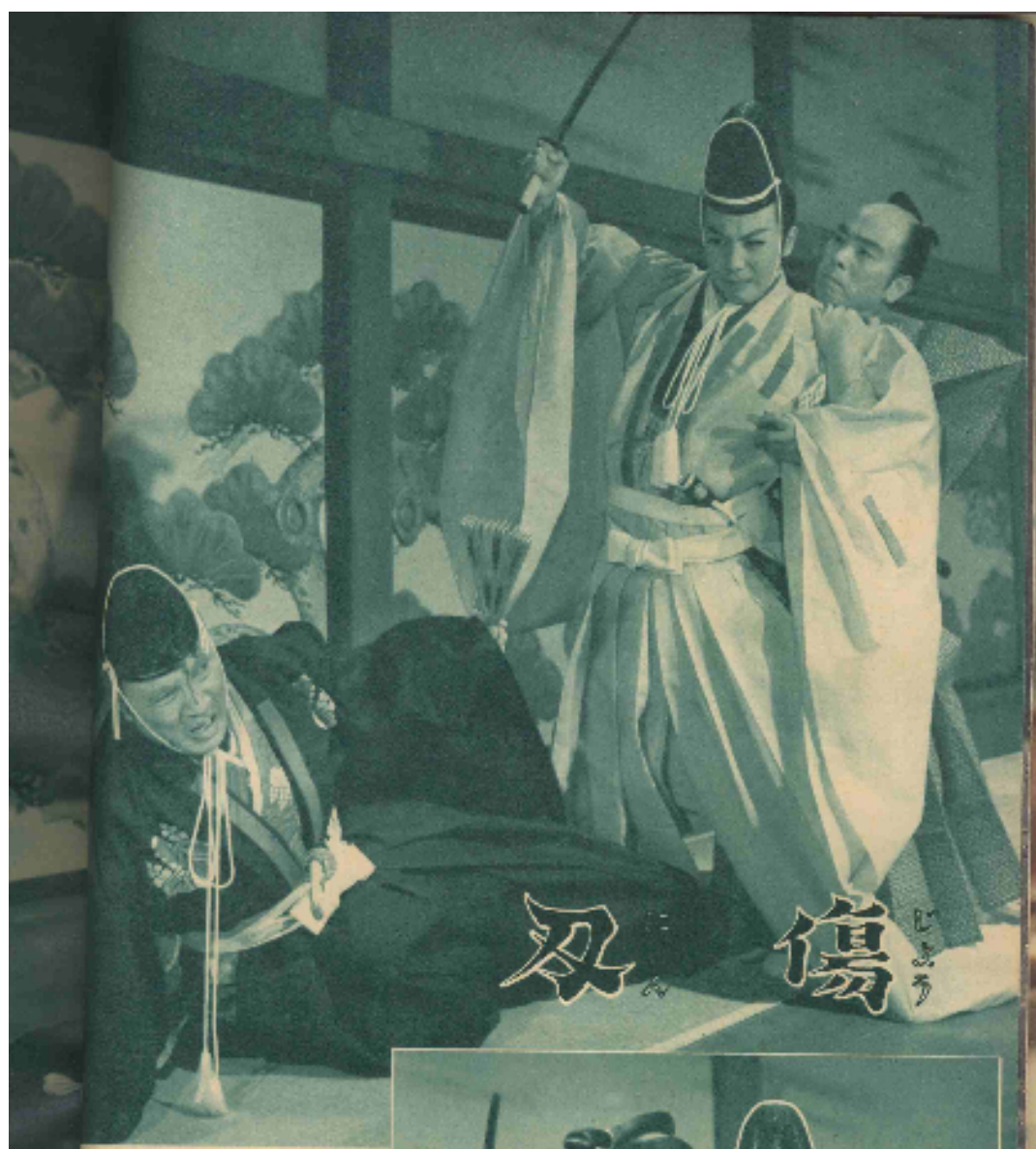




涙りくる暗い足音も知
らず裏あむりの憂情に
包まれた静かな日々を
送る内匠職だった。ノ
この悲劇の主人公は百
川雪蔵さん山本富士子
さんがそれぞれ持して
呼坂の合った演技をノ

愛情の日々



刃傷



命はなやかな黄化の大坂島州子
の衣裳に身を包まれた市川雷蔵
さんが「松の影下」に現われま
した。今日は「忠臣蔵」の撮影
の第三日です。
夢が重なる吉良上野介の辛い
しるしに、とうとう忍辱後の結
をもった内匠印が、戦中をもち
ばからず上野介に頼りつけてし
まいます。しかし、解あおせた
呪いを断れぬために背後から
しるしをもち、しるしをもち
命を断れぬために背後から
しるしをもち、しるしをもち
命を断れぬために背後から
しるしをもち、しるしをもち

また中二回、長さ二十五回を
あつたおかげで、重役格昇る



愛慕無限

限りなく愛し愛さるべき二人の幸福な生活に思わぬ危機が待っているとは……！雷蔵さんとのコンビで大いに張切る山本富士子さんでした！



明日に迫る危機をも知らず満くみかわす内匠頭大福を雷蔵さん山本さんコンビで！

但馬という意地をお見せ
で足跡を無残に見せす

元禄ざくら



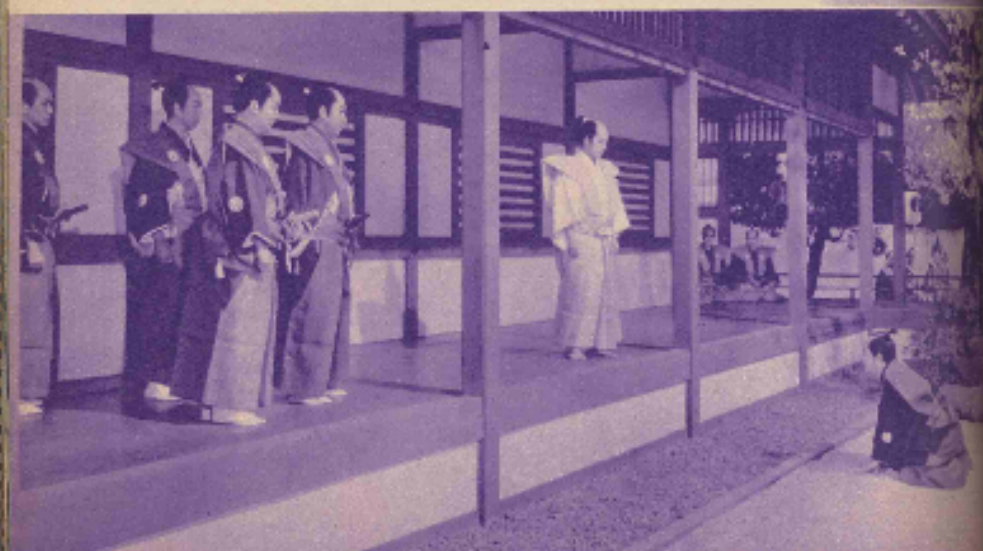
吉良上野介の忠実な態度に義演を感して最後まで浅野内匠頭のために友情をかける熱血の武士多門伝八郎には黒川弥太郎さんが扮して、さすがに時代劇のヴェテランの實績を見せます。



忠内匠頭の切腹は時より行われることになりました。
城門へは有った日付は、多門伝八郎のとりなしで、忠内は吉良五右衛門に最後の別れが告げられるわけが、さめてものをさす。

さらなる内匠頭です。
へんさそう。花よりかな。
没はえた。春の名役りをいかにとかせむ……
という演目上野介への恨みを感じて、老安の下田村母に攻め込む下で、上野介に

友権に感激し
扮して黒演



多門伝八郎のとりなしで家臣片岡源五右衛門に最後の別れをつけることの出来た浅野内膳は、武士の友情に満ちながら桜の花散る田村郷ではかない生涯を終るのです。この三人には黒川、市川、香川さんがそれぞれ扮して演

出た。浅野内膳は、多門伝八郎のとりなしで家臣片岡源五右衛門に最後の別れをつけることの出来た浅野内膳は、武士の友情に満ちながら桜の花散る田村郷ではかない生涯を終るのです。この三人には黒川、市川、香川さんがそれぞれ扮して演